

# 感染症情報 7月5日～11日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	588例(堺市	56例)
②感染性胃腸炎	580例(堺市	39例)
③溶連菌感染症	87例(堺市	6例)
④突発性発疹	81例(堺市	9例)
⑤咽頭結膜熱	66例(堺市	4例)

が報告された。前週と比べ、0.7%増の1,479件であった。RSウイルス感染症が府下で前週より8%増、堺市で前週44例→今回56例であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて5%減、堺市では前週48例→今回39例であった。溶連菌感染症は府下で4%増、堺市で前週8例→今回6例であった。咽頭結膜熱が府下で23%減、堺市で前週・今回とも4例であった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	6/21～6/27	+694例、累計103,134例に、
	6/28～7/4	+716例、累計103,850例に、
	7/5～7/11	+999例、累計104,849例になっていた。
陽性率	6/23～6/29	84,493検査中、686件陽性、陽性率0.8%、
	6/30～7/6	55,400検査中、789件陽性、陽性率1.4%、
	7/7～7/13	74,440検査中、1,116件陽性、陽性率1.5%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	6/21～6/27	+38例、累計は7,347例(原文ママ)であった。
	6/28～7/4	+48例、累計は7,397例(原文ママ)であった。
	7/5～7/11	+62例、累計は7,459例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19・20・21・27・30、5/6・7・8・10・11・13・14・17・28、6/21・29で増加数と合計数が合致しない。堺市累計では7/11までに7,444例)

陽性率	6/24～6/30	5,238検査中、39件陽性、陽性率0.7%、
	7/1～7/7	5,404検査中、47件陽性、陽性率0.9%、
	7/8～7/14	5,634検査中、80件陽性、陽性率1.4%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。